

社会資本の整備

沖縄総合事務局では、道路、港湾、空港などの生活や産業を支える社会資本の整備に取り組んでいます。これらの主な取組について紹介します。

なお詳細は、開発建設部ホームページ(<http://www.ogb.go.jp/kaiken>)をご覧ください。

また、各事業の概要図等は、「令和8年度 開発建設部所管予算・主要事業」

(https://www.ogb.go.jp/-/media/Files/OGB/Kaiken/kyoku/kisya/R080408/PDF_20260408_1_kisya.pdf)
をご覧ください。

以下の事業名等をクリックすると個別説明ページに移動します。

(治水)

[ダムの管理](#)

(道路)

那覇空港自動車道 一般国道506号 小禄道路	沖縄西海岸道路 一般国道58号 読谷道路
沖縄西海岸道路 一般国道58号 宜野湾道路	一般国道329号 南風原バイパス
一般国道330号 沖縄330号交通安全対策（胡屋北交差点改良事業）	主要地方道 南風原知念線（南部東道路）

(港湾)

那覇港新港ふ頭地区ふ頭再編整備事業	那覇港臨港道路若狭港町線（沖縄西海岸道路 一般国道58号 那覇北道路）
那覇港浦添ふ頭地区国内物流ターミナル整備事業	中城湾港新港地区国際物流ターミナル整備事業
平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業	平良港本港地区防波堤整備事業
石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業	竹富南航路保全事業

(空港)

[那覇空港国際線ターミナル地域再編事業](#)

(公園)

国営沖縄記念公園（海洋博覧会地区）	国営沖縄記念公園（首里城地区）
-----------------------------------	---------------------------------

(住宅)

地域居住機能再生推進事業（那覇地区）	那覇港湾合同庁舎施設整備事業
------------------------------------	--------------------------------

(官庁営繕)

(水道)

[水道施設整備事業](#)

(治水)

ダムの管理 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
沖縄本島における直轄管理ダムは、現在9ダム（福地ダム、新川ダム、安波ダム、普久川ダム、辺野喜ダム、漢那ダム、羽地ダム、大保ダム、金武ダム）を運用中です。ダム施設及びその周辺については、施設の維持管理を行うとともに、老朽化した設備の補修などを計画的に行い、施設の長寿命化を図っています。また、環境保全対策や、ダムツーリズムを通じた地域活性化に取り組んでいます。			
予算額	R8当初：26.4億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部河川課 (TEL：098-866-1911) (直)

(道路)

那覇空港自動車道 一般国道506号 小禄道路 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
沖縄自動車道、豊見城東道路、南風原道路と一体となって、本島北部及び中南部から那覇空港間の高速性・定時性を確保するとともに、都市部の渋滞混雑の緩和、物流の効率化や観光産業の支援を目的とする道路です。			
予算額	R8当初：135.6億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

沖縄西海岸道路 一般国道58号 読谷道路 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
読谷村から嘉手納町間の交通混雑の緩和を図るとともに、地域開発プロジェクトを支援することを目的とする道路です。			
予算額	R8当初：15.4億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

沖縄西海岸道路 一般国道58号 宜野湾道路 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
北谷町から宜野湾市の交通混雑の緩和、交通事故減少に伴う安全性の確保を図るとともに、中南部西海岸の連結による那覇港・那覇空港とのアクセス強化や物流の効率化、観光産業を支援する道路です。			
予算額	R8当初：1.6億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

一般国道329号 南風原バイパス ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
南風原町から那覇市間の交通混雑の緩和を図るとともに、那覇空港自動車道、那覇東バイパス、与那原バイパス、都計道真地・久茂地線と一体となった幹線道路網の形成を目的とする道路です。			
予算額	R8当初：12.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

一般国道330号 沖縄330号交通安全対策（胡屋北交差点改良事業） ～継続事業～			
（概要）			直轄事業
本事業は、付加車線の設置による直進車阻害の低減を図る対策や、交差点内の直進車の動線を明確化し錯綜を低減させる対策を行い、安全性の確保を行うものです。			
予算額	R8当初：10.2億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路管理課 (TEL：098-866-1915)（直）

主要地方道南風原知念線【南部東道路】 ～継続事業～			
（概要）			補助事業
南部東道路は、那覇空港自動車道と一体となり連結機能や地域住民に県都那覇市及び那覇空港、那覇港等へのアクセス向上に伴う都市的サービスを提供する連携機能等に資する約11kmの高規格道路です。 南風原町字喜屋武から南城市玉城字垣花間の7.4kmは、沖縄本島南部地域における産業及び観光の振興や医療支援等を目的とした道路です。			
予算額	R8当初：30.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914)（直）

（港湾）

那覇港新港ふ頭地区ふ頭再編整備事業 ～継続事業～			
（概要）			直轄事業
那覇港新港ふ頭地区において、RORO船の大型化及び取扱貨物量の増加に対応するため、新たな岸壁の整備とふ頭用地の拡張を行います。また、耐震強化岸壁として整備することにより、サプライチェーンの強靱化、災害対応力の強化を図ります。			
予算額	R8当初：27.7億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906)（直）

那覇港臨港道路若狭港町線（沖縄西海岸道路一般国道58号那覇北道路） ～継続事業～			
（概要）			直轄事業
本道路は、那覇港・那覇空港へのアクセス性向上による物流の効率化、観光振興を支援するとともに、那覇都市圏の環状道路を形成し、一般国道58号の那覇市街部及び周辺部の交通混雑の緩和を図ることを目的とする道路です。			
予算額	R8当初：33.4億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906)（直）

那覇港浦添ふ頭地区国内物流ターミナル整備事業 ～継続事業～			
（概要）			直轄事業
那覇港新港ふ頭の混雑化・狭隘化に対応するため、浦添ふ頭地区に国内物流ターミナルを整備し物流効率化を図ることで、圏域の経済及び産業活動を支援します。現在、岸壁、泊地、ふ頭用地、港湾施設用地は供用されており、引き続き、防波堤を延伸整備することで既存ターミナルも含む浦添ふ頭地区の静穏度を確保し、荷役作業の効率性と船舶航行の安全性を確保します。			
予算額	R8当初：1.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906)（直）

[先頭に戻る](#)

中城湾港新港地区国際物流ターミナル整備事業 ～継続事業～

(概要)			直轄事業
中城湾港新港地区において、大型貨物船の寄港需要やRORO貨物の増大に対応するため、国際物流ターミナルの整備を行います。また、耐震強化岸壁として整備することにより、大規模地震発生時においても幹線貨物の物流機能が維持されます。			
予算額	R8当初：23.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業 ～継続事業～

(概要)			直轄事業
平良港は、沖縄本島と宮古圏域を結ぶライフラインの確保、離島地域の広域的な経済活動の維持といった重要な海上輸送拠点となっています。宮古圏域の安定的な海上輸送の確保及び非効率な荷役形態の改善、大規模地震時の物資輸送に対応するため、複合一貫輸送ターミナル改良と合わせ岸壁の耐震化を行います。平成29年12月に岸壁一部を暫定供用しています。			
予算額	R8当初：8.9億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

平良港本港地区防波堤整備事業 ～継続事業～

(概要)			直轄事業
平良港は、沖縄本島と宮古圏域を結ぶライフラインの確保、離島地域の広域的な経済活動の維持といった重要な海上輸送拠点となっています。防波堤及び避難泊地の整備により、先島地域周辺を航行する定期船等の安定就航を確保するとともに、下崎地区の荷役環境改善に向けた静穏度を確保します。			
予算額	R8当初：3.9億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業 ～継続事業～

(概要)			直轄事業
石垣港は、国内外から大型旅客船が寄港し、石垣市をはじめとする八重山地域の観光産業に大きく貢献しています。旅客船ターミナルを整備することにより、安全・安心及び効率性を確保しつつ、国際交流拠点としての機能向上を図ります。令和2年度までに22万トン級のクルーズ船に対応した岸壁工事を完了しており、引き続き、防波堤等の整備を推進します。			
予算額	R8当初：18.6億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

竹富南航路保全事業 ～継続事業～

(概要)			直轄事業
開発保全航路である竹富南航路は八重山圏域の拠点港である石垣港と周辺離島を結ぶ唯一の海上交通路であり、地域住民や来訪者が日常的に利用する航路です。航路の拡幅整備が完了し、今後は航路管理業務を実施します。			
予算額	R8当初：1.1億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

(空港)

那覇空港国際線ターミナル地域再編事業 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
那覇空港では国際航空需要の増加に伴う施設の狭隘化・老朽化に対応するため、国際線ターミナル地域再編整備を平成21年度より実施しており、平成31年3月に際内連結ターミナル施設の供用が開始されました。また、令和2年度より国内線ターミナルビル前面の高架道路（ダブルデッキ）を国際線ターミナルビル前面まで延伸する整備を進め、令和7年6月に一部供用を開始しました。 令和8年度は、引き続き那覇空港の利便性向上のため、高架道路の拡幅及びエプロンの新設を実施します。			
予算額	R8当初：22.6億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部空港整備課 (TEL：098-866-1921)（直）

(公園)

国営沖縄記念公園（海洋博覧会地区） ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
海洋博覧会地区は、沖縄国際海洋博覧会（昭和50年）を記念する公園として、「沖縄にふさわしい公園とするとともに、沖縄の持続的な観光振興の中核となる公園とする」、「日本だけでなく外国人の人々にも利用される公園とする」等を基本方針に整備を進めています。 当該地区は、大人気の沖縄美ら海水族館をはじめ、イルカショーや熱帯ドリームセンター（美ら島植物園）など、様々な施設があり、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。			
予算額	R8当初：公園整備 32.1億円（首里城地区含む）（うち国費32.1億円） 公園維持管理 16.6億円（首里城地区含む）（うち国費16.6億円）		
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（TEL：098-866-1910）（直）		

国営沖縄記念公園（首里城地区） ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
首里城地区は、沖縄の復帰を記念する事業の一環として、「貴重な国民文化遺産の回復」、「新たな県民文化の創出」、「伝統技術の継承と発展」、「歴史的風土探訪の場の形成」を目的に復元整備を行ってきましたが、令和元年10月の火災により首里城正殿等が焼失したことを受け、焼失した首里城の復元を進めています。 当該地区は、首里城正殿を中心として、歴史・文化の拠点となっています。また、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。			
予算額	R8当初：公園整備 32.1億円（海洋博地区含む）（うち国費32.1億円） 公園維持管理 16.6億円（海洋博地区含む）（うち国費16.6億円）		
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（TEL：098-866-1910）（直）		

(住宅)

地域居住機能再生推進事業（那覇地区） ～継続事業～

(概要)			補助事業
那覇市石嶺市営住宅（昭和44年築）、大名市営住宅（昭和49年築）、宇栄原市営住宅（昭和40年築）、真地市営住宅（昭和54年築）、樋川市営住宅、沖縄県住宅供給公社小禄市街地住宅（昭和43年築）、当蔵賃貸住宅（昭和43年築）全6,527戸のうち3,389戸について、関係団体と連携を図りつつ、順次建替を行う事業です。			
予算額	R8当初：31.8億円 （うち国費21.8億円）	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（TEL：098-866-1910）（直）

(官庁営繕)

那覇港湾合同庁舎施設整備事業 ～継続事業～

(概要)			直轄事業
那覇港湾合同庁舎は、第十一管区海上保安本部や那覇海上保安部などの8官署が入居する庁舎です。トイレの給排水管、衛生設備等が設置後45年以上経過しており、経年による劣化、腐食等による不具合が発生している状況です。 本事業は、経年劣化が著しいトイレの給排水管、衛生設備等を改修することで、行政サービスの円滑な提供に最低限必要な施設性能を確保し、適正な庁舎を維持するものです。			
予算額	R8当初：1.7億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部営繕課 （TEL：098-866-1916）（直）

(水道)

水道施設整備事業 ～継続事業～

(概要)			補助事業
国民生活を支えるライフラインである水道について、耐災害性強化対策、水道事業の広域化、及び安全で良質な給水を確保するための施設整備等の取組を支援することにより、将来にわたり持続可能で強靱かつ安全な水道を実現するための基盤強化を図ります。 県内34の水道事業体において、公衆衛生上必要があると認められる水道施設の整備を進めるとともに、老朽化した水道施設の更新・耐震化等の整備を実施します。			
予算額	R8当初：62.5億円 （うち国費：33.6億円）	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部河川課 （TEL：098-866-1911）（直）